

## 参院選4日目 大西オサム比例候補 山口入り 4月の参院補選に比べ反応は抜群



7月7日、比例2次候補の大西オサム候補は山口入りし、宇部では藤本一規県議、地域の党支部のみなさんらと一緒に街頭から訴えました。

大西候補らが、宣伝カーから「日本共産党です！」手を振ると、対向車から驚くべき反応。次々と手を振りかえしてきます。大西候補以外の乗務スタッフ一同の目の色が変わり、「補欠選挙（4月）の時と比べ、反応が全然違う」との手応え抜群の宣伝となりました。

圧巻は恩田地域での宣伝で、大西候補が「支部の宣伝に合流するから」と聞いて駆けつけると、約30人以上のみなさんによる大宣伝となりました。

夜は岩国での演説会には60の方が参加。大西候補は藤井直子選挙区候補とともに「四つの転換」「日本共産党の5議席必勝を」と力強く訴えました。

（写真は、右から大西オサム候補、藤本一規県議）

## 浴衣姿の七夕宣伝に「共産党しかないね」

7月7日は七夕の日。全国的にも女性後援会や青年後援会（かえるネット）など多くの人が「国民の願いを政治に届けよう」と「七夕宣伝」を行いました。

岡山市内では、「かえるネット岡山」がビッグカメラ前でシール投票や宣伝行動を行いました。

シール投票する人から「やはり共産党しかないね」の声が数多く寄せられ、行動に参加した若者は「これまでにない反応だ」「自共対決を実感する」などの感想が寄せられました。（写真は、浴衣を着て七夕宣伝するかえるネットの若者たち）



## 「仁比そうへい比例候補が志位委員長とともに山陽路を駆ける」動画をご覧ください

中国ブロックのホームページに、公示日初日の下関での仁比候補の演説、6日に志位委員長とともに岡山・広島を駆け回った動画が掲載されています。ご覧いただき、拡げてください。